

(社)群馬県トラック協会 前橋支部

平成22年 11月度 活動報告及びお知らせ

報告日:2010.11.30
編集:事務局
前橋市野中町595
Tel 027-261-8150

陸
災
防
委
員
会

11/9(火)前橋労働基準監督署と県ト協の協力を得て安全点検ハトール実施



◆前橋支部では事故防止活動の実態把握と今後の効果的な事故防止活動の推進を図る為、陸災防委員会が11月、事故防止委員会が12月にそれぞれ16社の会員先に対し安全点検ハトールを実施している。◆陸災防委員会では前橋労基署と県ト協、事故防止委員会では群馬運輸支局と県ト協、と連携し4班編成で、各班が4事業所を訪問する。

←開催挨拶をする藤野支部長、右は前橋労基署・佐藤監督官と品川専門官

★点検後、前橋労基署佐藤監督官から①作業のしやすさ安全性を高めるには本社・支社・協力会社の連携した取組みが必要②物流コスト増が労働環境の悪化にならない様、年末年始の災害防止に努めて③熱中症、インフルエンザなど定期健診を含め健康管理に努めて、と講評を受けた。

第2回「フォークリフト安全運転講習会」実施

◆11月6日(土)9:00～カ丸町の前橋トラック事業協同組合及び永井運輸さんにて12社22名が参加。★今回は実車結果の採点表を講師のT&L&F群馬・長井副所長さんから戴いたので集計報告します。

- ★減点された人が多かった項目は
- ①積み取り・降ろし時の「後方確認不良」(9名)
- ②積み取り・降ろし時に「マスを垂直にしないでフォークリフト上昇」(9名)他が挙げられた。

参加者数	22人
得点合計	2057.0
平均点	93.5
最大点	100.0
最小点	78.0



※人・物との接触、荷の落下、フォーク転倒などに繋がる行為なので、日頃の意識付けが重要です。

写真上は後方確認をする参加者。右は最後まで熱心に聞く参加者。

視察研修会実施

◆11月14日(日)・15日(月)の2日間、山梨・焼津方面の視察研修会が行われた(23名参加)。周知の通り圏央道、あきる野～八王子間の開通で山梨・静岡が群馬から近くなったことを実感した。

★主な立ち寄り先のご紹介。①山梨県立リニア見学センターでは実車は出来なかったが東京～大阪間が約1時間で繋がる(現在「のぞみ」で2時間40分)。②富士山五合目では記念写真を撮っている中国人の団体が多かった。③日本平ロープウェイ&久能山東照宮や三保の松原での日本の歴史を改めて知った。★以上、近未来の交通手段と富士山を含めこれが日本だという姿を勉強してきた。

★来年は、より多くの方が参加できる内容で企画したいと考えます。(右は富士山五合目での記念写真)



第4回「省エネ安全運転講習会」実施

◆11月27日(土)9:00～群馬日野自動車・本社にて今年度第4回「省エネ安全運転講習会」が定員12名の参加により実施された。集計結果は右表の通り。★今回は過去省エネ運転講習会の経験者が1名。燃費節約運転をすると通常運転との比較で平均車速は落ちがちだが、参加中4人が逆に速くなった。信号の止まり方次第では速くなる。しかし日頃の走行で信号待ちを避けるため、黄色を無理に進入するようなことをしてはいけない。

参加者	平均速度(km/h)		燃料消費率(km/?)		燃費向上率(%)
	通常運転	燃費節約	通常運転	燃費節約	
全員	28.4	27.6	6.3	7.1	12.7
平均値	31.7	30.9	7.4	7.6	29.1
最大値	24.4	23.9	5.5	6.6	2.7

★毎回集計結果では燃費向上率がアップしている。当然のことだが、本来この講習会では向上率がどれ位上がったかではなく、リッター当たりどれだけ走行できるかに着目したい。運賃収入が上がらない現状、会社経営は大変だ。業績が悪化すれば減車せざるを得ず、結果減員となる。燃費の悪い社員は生き残れなくなる。自分を守る為、会社を守る為に明確な意識を持つことが必要になる。



陸災防委員会 ◆秋の定期健康診断実施

◆11/6・13・14の3日間、秋の定期健康診断が太陽運輸・前橋トラック事業協同組合の2場所で行われた。今回は43社1,110人が受診した。★運転者が高齢化している昨今、要再検査と診断される人も多くなっている。病院嫌いが多い年代かもしれないが再検査は必ず受けて、会社に結果報告をして下さい。全体の集計結果は12月号で報告したいと思います。



青年部会 勉強会&親睦チャリティゴルフ開催

◆11月7日(日)部会員25名が集まり勉強会を実施。一人ずつ自身の取組みを発表した。その後伊香保国際カンツリークラブにて第23回「チャリティゴルフコンペ」が開催された。当日は好天に恵まれ秋を満喫しながら親睦が図れた。集まったチャリティは交通遺児基金関係へ寄付される。



県ト協 平成22年度物流セミナー

◆11月24日(水)14:00～グランドパティオ高崎にて物流セミナーが会員事業所及び荷主企業を集め開催された。★挨拶の後、NEXCO東日本・宮入徹氏から「北関東自動車道について」、次いでTBSテレビ報道局・杉尾秀哉氏から「今後の政局と日本経済の展望」について講演がされた。★北関東自動車道は今年26日の新聞で公表された通り来年3月19日に全線が開通する。これにより前橋・宇都宮・水戸間が時間的に接近する。特に前橋⇄宇都宮、前橋⇄水戸間が2時間以上短縮される。整備効果としての商圈拡大は競合先が増えることでもある。会員相互の連携を密にして、前橋及び群馬が活気づくよう期待したい。



テレビでお馴染みの杉尾氏

会員企業の活動報告

(株)アジア運輸 様

友松所長に伺いました。
「今、どんなことに
力を入れていますか？」



◆友松さんは以前勤めた製造会社で物流を担当していたとのこと。

(株)アジア運輸・前橋営業所
(友松一彦所長)
前橋市総社町
日本精工を主に一般貨物
運送・倉庫業を行う

◆一番に社員教育が挙げられると思います。

①若い人材を育て、核にすることを目的に、今強化しているのは採用後2年以内のドライバーを対象に、本社が策定した教育プログラムに沿って湘南物流センターで再教育しています。内容はフォークリフトの安全運転、構内作業手順、座学では発生事故を例に、その原因を「なぜなぜ」と追究して考える、などです。(湘南物流センターは4500坪の敷地があります)
②県、前橋支部主催の活動に出来るだけ社員を参加させ、必ず報告書を提出させる。書類を作成する訓練としています。

★現在のドライバーは「セールスドライバー」と呼ばれる。挨拶、態度、身なり、言葉遣いなどキチンとしなければならない。ヘルメットもただ被るだけでなくアゴ紐をしっかり締めることが必要であり重要です。これが不十分でだらしなければ荷主から嫌われる。逆にしっかりしていれば好印象で褒められ、帰便の依頼を受けることもあります。

ただ届ける時代は終わっていますね。

御社の強みはどんな所でしょうか？

◆日本精工という荷主が背景にあるが、荷主と業者、二者が連携して安全協力をしていくことが出来る。運送会社だけが負担を負うのではなく、荷主との協力で互いに取組む環境があることだと思います。

★「荷主さんに誇れる運送会社になることが、互いの協力体制を作る条件になると思います」
と友松所長はいわれました。

社長方針として以下を徹底しています

◎輸送品質を上げること。具体的には
・製品はもちろん、外装にも傷をつけてはダメ！
・構内規則を遵守！（ヘルメット・安全靴・ベストの着用）など。これを受けて友松所長はより分かりやすい「作業指示書」を作成したとのこと。紙面上でお見せできないのが残念ですが、これが図・写真入りで何処でどのように作業すればいいかが具体的に細かく表現されていました。「指示」とはこういうことだと納得させられました。(事務局)



(株)三山運輸 様

坂井社長の目標

①安全②品質③コンプライアンス

◆坂井社長に景気動向を聞くと、業種、製品ともに多岐に亘った話が返ってくる。車の部品・衣料・飲料・コンビニ、果てはLPG・・・と幅広い内容だ。当然これらを輸送している訳だが、以前突然10台の車を一度に切られた経験から徐々に1社集中をしなくなった結果との事です。
荷主さんが片寄らないのが当社の特徴でしょうか



(株)三山運輸(坂井秀明社長)
前橋市二之宮町
一般貨物・倉庫業・LPGなど。

◆三山運輸さんの事務所にはH22年目標「売上前年対比120%」と掲示してある。これについてお聞きすると「単なる目標ですよ」とさりげない返事。達成状況はともかく、これを実現するためにどんなことを実施しているのでしょうか？と重ねて何うと「直接の具体策ではないが①安全②品質③コンプライアンスをいつも意識しています」と。「どれだけ売上をつくるかよりも体力のある会社になりたいと考えています」と話された。

【安全取組み】3ヶ月に1回全体研修会を、個別には月1回のミーティングをやります。対面点呼でもできるだけ会話するようにして体調を見たり、情報を聞いたりします。又、荷物事故の発生後フォークリフトの運転で指差呼称を始めました。社内で月一度フォーク講習会をやっています。事故を起こしたドライバーと面談しますが、怒るよりも現場の状況や不備点などを聞いていますね。(坂井社長)

体力ある会社作りで取組んできたことは？

①★配車は、とにかく仕事が空かないように、又荷に対して適切な車輛をまわす。これはコスト意識に繋がって行きます。★出来ることは自社でやる。具体的には車輛の修理・車検時は出す前に自社で直したり調整したりする。LPGローリー車はバルブ点検など危険物取扱専用の点検を、又タイヤの履き替えはタイヤチェンジャーを購入し社員がやる。或いは輸送ルートも高速道を含め予めコース調査を行い経費を確認する。「こういうことがジワジワと効いてくるんですよ」と社長。

▶これをやるのにご苦労されたことは？と聞くと「無いです！」と実にあっけらかんとした答えがきました！



ドライバーさんが営業をしてきます ★うちのドライバーは自分で営業をしてきます。行った先で新たな依頼を貰ってくる人が多いんです。1/3くらいの方がそうですね。運賃の話などせず、相手が気に入ってくれるんです。挨拶がきちんとしている、態度がいい、どんな仕事も嫌と言わない。そういうことですね。本当に感謝しています。と社長は嬉しそうに話されました。

お知らせ

♪事故防止委員会

①冬の県民交通安全運動(12/1~12/10)
街頭指導
街・12/1(水)10:00~南部大橋東詰付近
・12/9(木)10:00~メモリアルホール天川大島前
今年最後の街頭指導です。よろしくお願ひします。

②安全点検ハトロール

12/14(火)安全点検ハトロールが群馬運輸支局・県ト協の協力を得て行われます。
訪問先事業所様、よろしくお願ひします。

♪環境経営委員会

①12/11(土)9:00第5回「省エネ安全運転講習会」
関東いすゞ(株)前橋支店。多忙な時期ではありますが
が価値ある講習会です。是非ご参加下さい。
②2/19(土)第6回「省エネ安全運転講習会」
群馬日産ディーゼル&ロジスティクス(株)前橋(営)



3年に一度の受診が必要ですが
ナスパネット(運転適性診断)
事務局まで申込下さい

♪総務企画委員会

12/6(月)
①14:00~不正軽油購入防止説明会
②14:15~国交省運輸安全パイロット事業・第2回委員会
③16:30~前橋支部役員会 が行われます。

新春セミナー・新年互例会

H23.1月25日(火)前橋マキユールホテルを予定しています。
詳細は追ってご案内いたします。ご参加ください。

♪陸災防委員会

◆年末年始の輸送等「安全総点検」12/10~1/10
【重点点検項目】
・事故・事件、まず乗客の安全確保！
・テロ防止対策の総点検！
・新型インフルエンザ対策の徹底！

青年部会 12/5(日)「会員家族親睦クリスマス会」が
シャロンゴスペルチャーチにて18:00から行われます。



◆前橋警察署より12月の危険日
①17(金)・18(土)・19(日)
②27(月)・28(火)・29(水)
の2回です。注意しましょう！

12月です。何かと忙しく、慌しくなる時期です。焦らず余裕を持って。
気持ちと行動に「ゆとり」を持つことがプロの証(あかし)です！